



公明党
堀 重雄
議員

高齢者対策について

質問 2025年の高齢者ピーク時期を迎えるに当たり、特別養護老人ホームへの入居などが難しくなると思うが、高齢者対策について本市の見解を伺う。

答弁 本市の高齢化の現状は、65歳以上が30%、75歳以上が15%です。2025年には65歳以上が37.5%、75歳以上は22%と推定されます。現在、特養緑寿園の待機者は89名で、在宅での待機の場合、約4か月で入所しています。

国の今後の方針では、入所対象者は要介護3以上となり、特養施設を増やすのは難しい状況です。平成27年度からの第6期介護保険事業計画において「地域包括ケアシステム」の実現に取り組むとともに、低所得者に配慮した養護施設やケアハウスにおける介護付きサービスを進めていきます。

質問 現在全国では、認知症患者は65歳以上で5%、85歳以上で4

人に1人の割合となっている。健康増進や認知症の予防対策が必要であると思うが、本市の対策について伺う。

答弁 本市では、いきいき百歳体操、料理教室、老人クラブ巡回口腔ケア教室等を行っています。また、認知症予防対策では「すっきりいきいき頭の体操教室」を平成24年度から順次東滝川地区、西町地区で実施し好評を得ています。

高齢者自身が健康に関心を持ち、閉じこもることなく人と触れ合うことが大事であると考えていることから、今後も各教室の実施拡大、普及啓発に努めます。

老人クラブの施設利用について

質問 施設の2階を利用しているクラブがあるが、足の不自由な方は参加できずにいる。施設利用の見直しについて本市の考えを伺う。

答弁 市内には29の老人クラブがあります。その多くが近くのコミュニティセンターを利用しています。個々の老人クラブには大小があるため対応は難しいですが、関係機関や地域とも協議し検討していきます。



公明党
三上 裕久
議員

介護マークの交付について

質問 介護する人が、介護中であることを周囲に理解してもらうための「介護マーク」を作成し、希望される方に無償で交付することへの見解を伺う。

答弁 導入を前向きに考えたいと思います。また、可能であれば近隣市町と相談し、広域で進めることも検討します。

外客誘致のためのRVパークの設置について

質問 最近、車中泊をしながら旅行する人が増えてきている。そこで、滝川ふれ愛の里にこれらの自動車駐車場できる有料宿泊駐車場施設（RVパーク）を設置し、外客誘致を図るべきと考えるが、見解を伺う。

答弁 有料宿泊駐車場施設の設置については、新たな顧客層の獲得とともに収益向上に繋がることから、設置に向けて諸課題の解決を

含めて勉強していきます。

いじめ防止対策の現状と推進状況について

質問 平成25年9月に施行された「いじめ防止対策推進法」に基づく国の基本方針が示された。このことを受けて、いじめ防止をどのように進めているのか伺う。

答弁 現在、子どもたちが主体的に取り組む「いじめ撲滅運動」や年2回実施する「いじめアンケート」などを行っています。また、いじめを防止するための条例制定に向けて準備を進めています。

子ども安心カード導入について

質問 学校内での児童生徒の救急搬送時に、速やかに児童生徒の救急医療情報を提供するための「子ども安心カード」を導入すべきと考えるが、見解を伺う。

答弁 食物アレルギーなどによるアナフィラキシーショックなど、緊急時に対応できるよう備えていますが、現場がパニック状態になることもあり得るので、導入について消防機関とも相談しながら、学校の体制を見直していきます。